

1. 開会の挨拶

徳重環境資源部循環型施設建設担当部長より、開会の挨拶を行った。

2. 事務局紹介

町田市の担当及びコンサルタントについて、紹介を行った。

3. 会長挨拶

松日楽会長より挨拶をいただいた。また、松日楽会長から都営武蔵岡自治会会長で相原地区連合会会長である渡代様の紹介を行った。

4. 委員紹介

委員及び都営武蔵岡自治会会長の紹介を行った

5. 確認事項

○ 第14回開催（書面開催）の内容確認

・第14回連絡会の資料確認

資料1を用い、事務局より、第14回の地区連絡会（書面開催）の内容について説明を行った。

（以下、質疑応答）

・松日楽会長 ありがとうございます。

これについて委員の皆さんからご質問またはご意見がありましたら、挙手をお願いします。

（質疑なし）

ないようですので進行させていただきます。

6. 協議・報告事項

○ 協議・報告事項1 相原地区資源ごみ処理施設の進捗状況の報告及び大谷戸緑地の進捗状況の報告

投影資料を用い、事務局より、相原地区資源ごみ処理施設の進捗状況及び大谷戸緑地

の進捗状況について説明を行った。

(以下、質疑応答)

・松日楽会長 ただいま説明が終わりましたがけれども、委員の皆さんのほうから何か御意見、御質問があればお願いいたします。

(質疑なし)

ないようですので、次に行きます。

○ 協議・報告事項 2 ワークショップで頂いた意見に対しての見積設計仕様書(案)への記載について

資料 2 を用い、事務局より、ワークショップで頂いた意見をどのように見積設計仕様書(案)に反映したかについて説明を行った。

(以下、質疑応答)

・井上委員 ワークショップで出た意見に対して非常に丁寧に反映されたと思う。ただし、1「安全・防災・災害時対応」において、ワークショップで出た意見は「災害時の避難場所の確保」と書いてあるのに、対応方針が倉庫の話になっていて違和感がある。5の「コミュニティ施設の整備」に、多目的ホールの避難について記載されているが、5でなく1のほうに記載し、その次に倉庫というように表現方法を変えたほうがいい。

・事務局 アクションプランと対応方針の部分は第 10 回地区連絡会での報告の内容から変更していない。その対応方針に対して、見積設計仕様書の主要な内容を記載した形になる。ご意見を踏まえ 1 に 5 の多目的ホールを入れ込む。

また、避難場所については、会議室や多目的スペースも住民に貸し出しするように想定しており、避難時には利用できるような形で検討しているため、分かるような形で資料を作り直していきたい。

○ 協議・報告事項 3 町田市循環型施設整備基本計画の改定について

資料 3 を用い、事務局より、町田市循環型施設整備基本計画の改定について説明を行った。

(以下、質疑応答)

- ・江田委員 プラスチックを何種類か分別するということが、実際何種類ぐらいになるのか。今でも、これは入れるのかな、外は剥けとか、割と手間がかかる。
- ・事務局 実際に出していただくときには、それぞれのプラスチックの種類が違うので、全て一緒に回収はなかなか難しい。さらに、今後は製品プラスチック、例えば歯ブラシ、バケツ等も収集することになり、ルールが増えることになる。今、環境省では約 116 種類の分別で出せると提示されているが、町田市で集める際には、金属類、電池などが入っているものは受けられなく、いろいろな細かいルールは出てくるので、協力を頂く形になると思う。
- ・江田委員 町田市は、例えばビンカン、電池、蛍光灯みたいに分かれているが、もっと細分化されて、集積も細分化されるということになるわけですね。
- ・事務局 分別すればするほど資源化率は高くなる。有効利用できるという面もあるが、一方で分別は大変なので、分別をどこまでやるのがいいか検討中である。
- ・松日楽会長 ビンカンはビンカン委託で処理するのか。期間や可能性はどうか。
- ・事務局 ビンカンについては、今の施設が地元との約束で使えなくなるので、新しく資源化施設をつくるが、できるまでの間、他に外部委託をしなければならないため、処理委託先を調査、検討しているところである。

○ 協議・報告事項 4 地区連絡会等における今後の協議事項について

資料 4 を用い、事務局より、地区連絡会等における今後の協議事項について説明を行った。

(以下、質疑応答)

- ・松日楽会長 期日については未定だが、このような内容で第 16 回は進めていくということによろしいか。
- ・事務局 はい。

○ その他

- ・井上委員 上小山田西部エリアの建設予定地はまだ決まっていないか。
- ・事務局 道路に接する形で施設を整備するという青写真はある。ただし、道路の線形が明確に決まっていないため、線形が決まってから施設も決まることになる。
- ・井上委員 なかなか進捗していないと聞こえてくるが、進捗しているのですね。
- ・事務局 場所自体は予定地として決めている。
- ・松日楽会長 相原の用地買収はいつごろに済む予定か。
- ・事務局 2023 年度までに用地買収する予定である。それを目指して話を進めているが、相手があることなので、なかなか難しいところがある。
- ・松日楽会長 大戸町会も、当初この計画を頂いたときに、ごみ処理施設を大戸地区、相原地区に持ち込むなという感じで看板を立てた時期もあったが、今はそういう意見はなくなり「いつできるのか」と期待が大きい。特に近隣住民からすると、緑地の雑木林が大きくなり日陰、落葉、やぶ蚊発生の問題が生じているため、早く市が用地買収を進めて市が用地を持つことになれば、木の伐採の可能性も出てくるかなと期待が大きいと感じる。
- ・諏訪委員 感触としては、遅れは当然出ているが、それなりに努力されて進めているという感想である。
- ・事務局 地域としてのご意見はいかがか。
- ・渡代連合会長 早くできればいいというのはもちろんあるが、先ほど江田さんが言われたように、分別が大変になるのが結構煩わしい。緑地に関しては早くできたほうがいいと思う。
- ・松日楽会長 今後も会議があるときには、（渡代連合会長には）是非出席をいただけるような方向で考えていきたいので、よろしく願いしたい。
- ・井上委員 もう 10 年もたったのだと感慨深いものがある。今は、早くできないかな、どんなものができるのだろう、という期待感のほうが相原全体に出ている。用地買収で苦勞されて大変だと思うが、地域としてできる範囲の中で応援したいと思うので、一日も早く完成するようにお願いしたい。
- ・事務局 事務連絡をする。次回開催については未定であり、事業の進捗に合わせてまた実施させていただきたいと思う。来年度は何回か開催させていただくかもしれないので、その際には是非よろしく願いします。

7. 閉会

○ 閉会の挨拶

田中環境資源部循環型施設整備課長より、閉会の挨拶を行った。

(1 1時14分 閉会)